



香港BMI、ジェクシード<3719>とTOBで資本・業務提携



香港・中国を中心にアジアで経営コンサルティングと金融サービスを手がけるビーエムアイ ホスピタリティ サービス リミテッド（BMI、香港）は31日、ERP（統合基幹業務システム）コンサルのジェクシード（JASDAQ）に対してTOB（株式公開買い付け）を始めると発表した。ジェクシードはTOBに関する意見を保留している。

買付価格は1株120円。TOB公表前日の終値109円に対して10.09%のプレミアムを加えた。買付予定数は616万8200株で、買付総額は約7億5300万円。買付期間は2019年1月31日～3月14日。

BMIはコンサルティング業務のシナジー効果を狙っており、今回のTOBではジェクシード株の33.34%を取得して提携関係を結ぶ方針。ただし、ジェクシードが反対意見を表明した場合は、時期は未定だが追加TOBで過半数の株を取得する見通し。TOB成立後も上場は維持する見通し。

ジェクシードは1964年の創業。投資事業から撤退し、本業回帰で経営の立て直しを進めている。現在の筆頭株主はTSCホールディングス（東京都中央区）。